

伊野バージョン 冬バージョン

ダンボール箱で巨大迷路

迷路、脱出した伊野！！



▲迷路の途中にはクイズやゲームが待ち受けている(左下)

島根大学教育学部生と地域住民の共同企画・伊野バージョン(冬企画)が12月2日(日)、伊野小体育館で開催されました。

体育館半面にダンボール箱が林立する巨大迷路の中を、子どもたちが通りぬけていきますが、簡単ではありません。10箇所の関所で、クイ

ズに答えたり、箸で米粒を拾ったりしなければなりませんので、ゴールするまでに20分ぐらいかかりました。

校庭では軽トラの荷台で野菜などを売る「ちよんぼし伊野いち」やこだわりコーヒーの販売(美吉会主催)が行われ、にぎわいました。